



# 創美流華道

## 第六十八回涼風七夕いけばな展

### 旧七夕會

日時 令和五年七月十六日(日) 午前十時〜午後五時

十七日(月) 午前十時〜午後三時

主催 創美流華道家元

主催 創美華道會

後援 東久留米市 花卉園芸新聞社

東京新聞立川支局

協賛 創美流華道後援會 茶道脩靜庵

## 出瓶目錄



家元十五世

嵯峨源氏東根渡邊氏五十七代

鴻雲齋

渡邊華靖

副家元

松韻齋

渡邊華璋

家元嗣

脩靜庵

渡邊華闌

蓼注軒

糸原灑水

盛夏之候

本年の七夕展は 和暦では五月廿九日卅日に當たり 一ヶ月以上早い七夕の華會となつてしまひました 地方での月遅れの七夕(八月七日)ですら和暦では六月廿一日となり 梅雨明けはしてゐるでせうから天の川を臨む事は可能かと思ひますが 新暦の七月七日では梅雨真つ只中です 毎年この日が近付くと七夕を宣傳する案内をあちらこちらで見かけますが それを知らずに天の川云々と喧傳してゐるのは残念であります せめて國語や國史に關しては和暦を大切に教育し 新暦は社會經濟活動だけに留めて貰へないかと願ふばかりです

當流當家では様々な所で普及活動を行つてゐますが 子供教室の申込書に生年月日を元號で書くことが出来ないのが當たり前になりつ、あります

この國は今や經濟優先で個人の自由と權利にばかり目を向けてゐます それを全て否定する訳では無いですが 我が國が築いてきた精神文化を大切に傳へてゆきたく願つて止まないのであります

ゲリラ雨あつといふまにこの狭庭湖面のごとしいかがあがせむ

螢

ふはくとやみの霧雨さまよひてかすむあかりにわれ付まふ

うみのこ

ひのもと

子孫に語りつゞけむ日本の昭和の御世に去にし先人

大席

家元後見職 香雪庵 渡邊華芳 東京中央

家元後見職 暁聲庵 立花翠松 城南

家元華務職 師範 市川碧水 神奈川縣

家元華務職 師範 山内瀨舟 多摩中央

家元顧問 香雪庵二世 渡邊雪花 西日本

會 掌 飯尾瀨真 多摩中央



東日本最古 二百七拾參年前の初代鴻雲齋宗興の瓶華圖

本華展はHPに  
後日掲載致します  
<http://www.sobiryu.jp>

撮影 岩崎昌



小席

家元代見職 穂光庵 高橋樵園 埼玉縣

家元華務職 桃李庵 小澤窓枝 勝沼

家元參議 價香庵 岡田風梢 知香會

家元參議 知耀庵 杉本彩風 知香會

家元參議 翠溪庵 渡邊華扇 鴻月會

家元參議 脩翠庵二世 佐々木瞳瞳 東京中央

家元顧問 溪松庵二世 渡邊松筠 東京中央

家元補佐 渡邊闌祥 西日本

總華鑑 堀川靖霞 西日本

會 頭 田中翠雲 青森縣

會 掌 大井靖瀨 東京中央

會 掌 前田靜宏 東京中央

準華督 古田遙雲 青森縣

準華督 中山靖瑩 八王子

準華鑑 渡邊鴻風 鴻月會

準會頭 上田靖卯 埼玉縣

学生子供席

準華督 西連寺靜友 日本大学大学院修士一年

準華鑑 森原靜康 東洋大学大学院修士二年

準會頭 齋藤靜藍 東京中央支部  
小平市立花小金井南中学校三年

教授補 片桐靜夏 神奈川県立新城高等学校二年

教授補 齋藤瀨音 川崎市立向丘中学校三年

二級 小野寺花柑 小平市立第六中学校二年

三級 石川貴晴 玉川学園小学部六年

三級 渡邊文誇 八王子市立四谷中学校一年

四級 内田美央 東久留米市立第九小学校四年

四級 桐木平美沙 東久留米市立南町小学校三年

杉田 心 小平市立第十四小学校三年

田尾美結佳 東京中央支部  
清瀬市立清瀬小学校六年

原田優生 小平市立第七小学校四年

松嶋奏仁 小平市立立花小金井小学校四年

三浦琴羽 聖母学院幼稚園

宮澤那歩 玉川学園小学部一年

渡邊綾子 聖母学院幼稚園

渡邊仁環 聖母学院幼稚園

茶道脩靜庵 添釜

吉田瀨文 早稲田大学大学院修士二年

東山芳寿 都立北多摩看護専門学院三年

山口芳菽 成蹊大学二年

綿本芳菽 武蔵野大学二年

高橋芳琳 中央支所

幡野美涼 秋草学園短期大学二年